



石巻市立石巻中学校だより

文責：山内

—石中心得—  
自主 自律 品位

第29号

R 6 . 2 . 2 9

## 学校評価保護者アンケートのご協力ありがとうございました

ご多用の中、学校評価保護者アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

質問項目については、一昨年度の質問項目の中に、子どもたちの授業中の様子など、保護者の皆様が判断しにくいものが多数ありましたので、昨年度に大きく見直しを行い、昨年度から新たな質問項目でアンケートを実施しています。集計した結果をお知らせします。

### 〈今年度の成果と課題〉

#### 1 成果(良好だった点)

- (1) A + B 評価の割合が特に高かった (90%以上) 項目は以下の 11 項目であり、昨年度の 9 項目よりも 2 項目増えました。
- ①「学校は、各種お便り等で学校の方針や生徒の様子を伝えている。」(94.5%)
  - ②「学校は、保護者の皆さんが参観する機会(授業や行事等)を設けて、開かれた学校づくりに努めている。」(98.5%)
  - ③「学校は、清掃活動や美化活動を通して、環境が整備されている。」(93.5%)
  - ④「学校は、日頃から避難訓練等を行い、災害時の緊急事態発生時の対応を準備している。」(98.5%)
  - ⑤「学校は、保護者や生徒の相談に対して親身になって対応している。」(93.9%)
  - ⑥「学校は、生徒の間違った行動をきちんと指導している。」(91.9%)
  - ⑦「学校は、中学校の部活動の目的や役割を明確にし、保護者との連携を図ることに努めている。」(95.5%)
  - ⑧「石中生は、生徒会活動や学校行事に熱心に取り組んでいる。」(98.5%)
  - ⑨「石中生は、学習内容を理解しようとする意欲を持って学んでいる。」(90.9%)
  - ⑩「石中生は、集団生活に必要な決まりや約束を守っている。」(94.4%)
  - ⑪「石中生は、部活動に積極的に取り組んでいる。」(98.0%)
- (2) 特に A 評価の割合が高かった (30%以上) 項目は、上記 (1) の①、②、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑩の 8 項目に「学校は、特色ある学校行事を工夫している。」を加えた 9 項目ありました。特に、⑧「石中生は、生徒会活動や学校行事に熱心に取り組んでいる。」については 50% を超え、高い評価をいただきました。

#### 2 課題

項目 1 から 19 までの中で C + D 評価の割合が 20% 以上であった次の①については、授業改善や指導の工夫をさらに図っていきたいと思います。また項目 20 については、ご家庭と連携しながら生徒の自己コントロールの力を育てていきたいと思います。

- ①「学校は、基礎的・基本的な学習内容の定着を図るため、指導方法の工夫や子ども 1 人 1 人に応じた指導を行っている。」(20.7%)
- ②「我が子は、家庭でスマホやゲームをしている時間が長いと感じる。」(感じている保護者 79.3%)

### 〈昨年度との全体的な比較における成果と課題〉

昨年度との比較における成果と課題をお知らせします。

#### 1 成果(良好だった点)

A + B 評価が昨年度よりも向上した項目は 14 項目あり(一覧表参照)、特に以下の 4 項目は 5% 以上向上しました。

- ①「〈優れた知性〉主体的で真剣に学習に取り組み、何事にも進んで挑戦する生徒」は達成されている。」
- ②「学校は、生徒の間違った行動をきちんと指導している。」
- ③「学校は、中学校の部活動の目的や役割を明確にし、保護者との連携を図ることに努めている。」
- ④「石中生は、集団生活に必要な決まりや約束を守っている。」

#### 2 課題

項目 1 から 19 までの中で、A + B 評価が昨年度よりも 5 パーセント以上低くなった項目はありませんでしたが、ほぼ同等もしくは若干低くなった項目が 5 項目(一覧表参照)ありますので、それを次年度に向けた課題として向上を目指していきたいと思います。

〈お子さんをどのような子どもに育ててほしいと願っているかについて〉

昨年度から新たに、保護者の皆様の願いを知るべく設定した質問です。17項目の中から5つを選択していただきました。保護者の皆様の30%以上(約3人に1人以上)の方が選択したのは次の7項目であり、昨年度と同じ結果となりました。保護者の皆様の願いを受け止めながら、来年度も「人づくり」を推進していきたいと思えます。

- ・「思いやりがある子ども(76%)」
- ・「健康な子ども(46%)」
- ・「素直な心をもつ子ども(41%)」
- ・「責任感がある子ども(32%)」
- ・「善悪の判断ができる子ども(62%)」
- ・「挨拶ができる子ども(45%)」
- ・「向上心をもつ子ども(40%)」

	評価項目	A	B	C	D	A+B		C+D
		R5	R5	R5	R5	R5	昨年度	R5
1	目指す生徒像「豊かな情操」個性豊かで責任感が強く、より自分を高めようとする生徒」は達成されている。	15.2	70.2	13.1	1.5	△ 85.4	86.5	14.6
2	目指す生徒像「優れた知性」主体的で、真剣に学習に取り組み、何事にも進んで挑戦する生徒」は達成されている。	12.1	68.2	16.2	3.5	◎ 80.3	72.2	19.7
3	目指す生徒像「あふれる健康」凛とした心と形を保持し、心身ともにたくましい生徒」は達成されている。	14.1	72.2	12.1	1.6	○ 86.3	81.7	13.7
4	学校は、各種お便り等で学校の方針や生徒の様子を伝えている。	39.4	55.1	4.0	1.5	△ 94.5	95.7	5.5
5	学校は、保護者の皆さんが参観する機会(授業や行事等)を設けて、開かれた学校づくりに努めている。	47.5	51.0	1.5	0.0	○ 98.5	96.5	1.5
6	学校は、学力の向上を目指して、生徒に分かりやすい授業を行っている。	23.7	63.6	12.1	0.6	△ 87.3	90.0	12.7
7	学校は、基礎的・基本的な学習内容の定着を図るため、指導方法の工夫や子ども一人一人に応じた指導を行っている。	21.2	58.1	18.7	2.0	△ 79.3	82.7	20.7
8	学校は、特色ある学校行事を工夫している。	38.9	50.5	9.6	1.0	○ 89.4	87.0	10.6
9	学校は、進路やその他の教育情報について、適切な情報提供を行っている。	25.3	60.1	13.6	1.0	○ 85.4	85.2	14.6
10	学校は、清掃活動や美化活動を通して、環境が整備されている。	28.3	65.2	6.5	0.0	○ 93.5	93.0	6.5
11	学校は、日頃から避難訓練等を行い、災害等の緊急事態発生時の対応を準備している。	47.0	51.5	1.5	0.0	○ 98.5	97.0	1.5
12	学校は、保護者や生徒の相談に対して親身になって対応している。	43.4	50.5	5.6	0.5	○ 93.9	93.5	6.1
13	学校は、生徒の間違った行動をきちんと指導している。	33.3	58.6	7.1	1.0	◎ 91.9	86.5	8.1
14	学校は、中学校の部活動の目的や役割を明確にし、保護者との連携を図ることに努めている。	36.4	59.1	3.5	1.0	◎ 95.5	84.8	4.5
15	石中生は、生徒会活動や学校行事に熱心に取り組んでいる。	62.1	36.4	1.5	0.0	○ 98.5	97.8	1.5
16	石中生は、学習内容を理解しようとする意欲を持って学んでいる。	22.2	68.7	9.1	0.0	△ 90.9	92.1	9.1
17	石中生は、集団生活に必要な決まりや約束を守っている。	24.2	70.2	4.6	1.0	◎ 94.4	87.0	5.6
18	石中生は、「目を見て笑顔でさわやかな」挨拶ができています。	24.7	57.6	16.2	1.5	○ 82.3	80.5	17.7
19	石中生は、部活動に積極的に取り組んでいる。	49.5	48.5	1.5	0.5	○ 98.0	95.7	2.0
20	我が子は、家庭でスマホやゲームをしている時間が長いと感じる。	46.5	32.8	18.7	2.0	(△) 79.3	78.7	20.7

※Aは「よく当てはまる」、Bは「やや当てはまる」、Cは「あまり当てはまらない」、Dは「当てはまらない」を表します。

※数字は全て%です。

※「A+B」のR5年度の欄の記号は、昨年度の%数値と比較した増減を表しており、昨年よりも向上したのものには○、5%以上向上したのものには◎、低下したのものには△、5%以上低下したものはありませんでした。(項目20は逆にとらえる)

アンケートの結果から、本校の教育活動と生徒の様子を全体的にとらえた場合、質問項目1から19までのうち、A+B評価が80%以上であった項目が18項目あり、良好な評価結果であると思われます。評価の高かった項目及び昨年度よりも向上した項目については、これまでの実践や取組の成果であるにとらえ、今後さらに充実させていきたいと思えます。一方で、C+D評価の割合が15%を超えたものについては、要因を分析しながら今後の課題として次年度の教育活動の計画立案に生かしていきたいと思えます。

保護者の皆様からの評価と願いをしっかりと受け止め、来年度に向けて改善を図り、学校教育目標である「豊かな情操に富み、優れた知性と健康にあふれる生徒の育成」を目指して、教職員全員が力を合わせて信頼される学校づくりに取り組んでいきたいと思えます。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。